

INVESTORS REPORT

第71期
中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日 | 証券コード：6651

CONNECT!

～電気と情報をつなぐ～

CONTENTS



決算ハイライト



事業の概況



株主の皆様へ



会社・株式情報



株主の皆様へ

TO OUR SHAREHOLDERS



取締役会長 CEO **加藤 時夫**

取締役社長 COO **佐々木 拓郎**

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第71期中間期(2018年4月1日から2018年9月30日まで)につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善が続く中、設備投資の増加や各種政策効果などが追い風となり、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国の保護主義的な通商政策への懸念や国内で相次いだ自然災害など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当業界におきましては、機械受注は緩やかに増加しているものの、新設住宅着工戸数や民間非居住建築物棟数は足踏み状態が続いており、明るい兆しを見せながらも予断を許さない事業環境となりました。

このような情勢下にあって当社グループは、キャビネット、熱関連機器を中心とした標準品

の積極的な提案活動や継続的な案件受注の活動に尽力しました。その結果、日東工業株式会社単体の売上が増加したほか、情報通信関連流通事業の売上が堅調に推移したことなどにより、売上高は51,742百万円と前年同四半期比4.7%の増収、営業利益は2,030百万円と同6.5%の増益、経常利益は2,030百万円と同10.2%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,181百万円と同21.2%の増益となりました。

なお、当社の中間配当金につきましては、2018年5月14日に公表しておりますとおり、1株につき20円をお支払いすることに決定させていただきました。

当社は引き続き、企業価値向上に向けて全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月



決算ハイライト

FINANCIAL HIGHLIGHTS

第71期（2019年3月期）中間のポイント

THE 71TH POINT

連結業績は増収増益。上期業績計画に対して、全ての項目で目標達成となる。

POINT 1

連結売上高は、工事・サービス事業が微減となるも、配電盤関連製造事業および情報通信関連流通事業が堅調に推移し増収

POINT 2

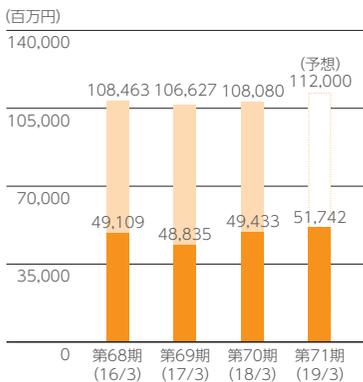
連結営業利益は、海外子会社の業績が低調に推移したものの、日東工業単体の増収に伴う限界利益の増加などにより増益

POINT 3

親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却に伴う特別利益を計上したことなどから期初計画を上回るも、通期業績計画は据え置き

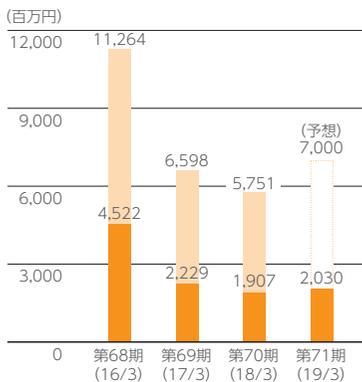
売上高 通期 第2四半期

51,742 百万円
(前年同四半期比 4.7%増↑)



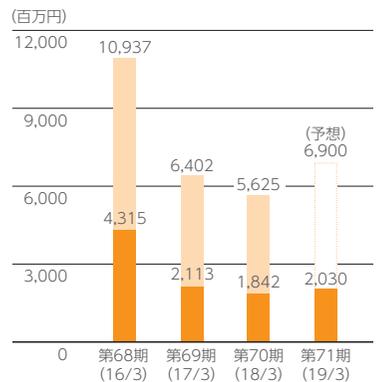
営業利益 通期 第2四半期

2,030 百万円
(前年同四半期比 6.5%増↑)



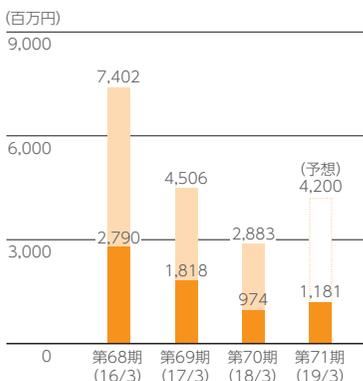
経常利益 通期 第2四半期

2,030 百万円
(前年同四半期比 10.2%増↑)



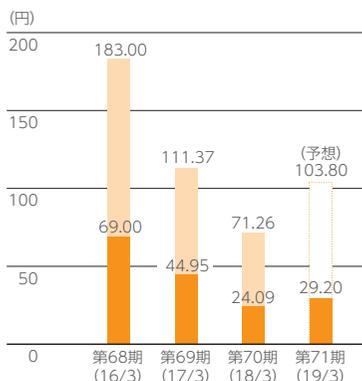
親会社株主に帰属する純利益 通期 第2四半期

1,181 百万円
(前年同四半期比 21.2%増↑)



1株当たり純利益 通期 第2四半期

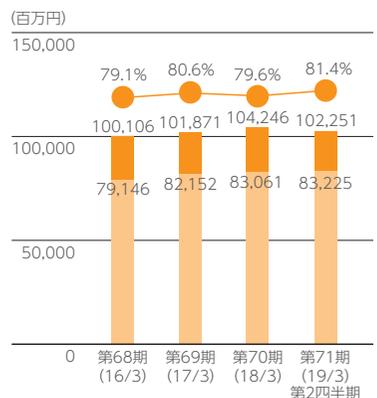
29.20 円



総資産 102,251 百万円

純資産 83,225 百万円

自己資本比率 81.4%





事業の概況

SEGMENT INFORMATION



配電盤関連製造事業

売上高 **36,281** 百万円 (前年同四半期比 6.1%増 ↑)

セグメント利益 **1,640** 百万円 (前年同四半期比 12.5%増 ↑)

配電盤部門につきましては、企業の設備投資需要の緩やかな増加により、高圧受電設備や分電盤の売上が増加しました。また、子会社である株式会社大洋電機製作所の売上が増加したことなどにより、売上高は19,819百万円と前年同四半期比5.4%の増収となりました。

配電盤部門

売上高 **19,819** 百万円
(前年同四半期比 5.4%増 ↑)



キャビネット部門

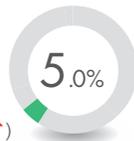
売上高 **10,794** 百万円
(前年同四半期比 4.3%増 ↑)



キャビネット部門につきましては、WEB機能を活用した当社独自システムの対応製品を拡大したことにより、短納期、高品質の穴加工キャビネットの売上が増加したほか、ボックスやシステムラックなどの売上が堅調に推移した結果、売上高は10,794百万円と前年同四半期比4.3%の増収となりました。

遮断器・開閉器部門

売上高 **2,606** 百万円
(前年同四半期比 2.6%増 ↑)



遮断器・開閉器部門につきましては、近年多発する自然災害による防災意識の高まりから非常用電源切替開閉器の売上が増加したことなどにより、売上高は2,606百万円と前年同四半期比2.6%の増収となりました。

パーツ・その他部門

売上高 **3,061** 百万円
(前年同四半期比 22.2%増 ↑)



パーツ・その他部門につきましては、配電盤、キャビネットの売上が堅調に推移したことに伴い、盤用パーツや熱関連機器の売上が増加したほか、前第3四半期連結会計期間より子会社化した株式会社ECADソリューションズが売上増加に寄与した結果、売上高は3,061百万円と前年同四半期比22.2%の増収となりました。

以上の結果、配電盤関連製造事業の売上高は、36,281百万円と前年同四半期比6.1%の増収、セグメント利益（営業利益）は1,640百万円と同12.5%の増益となりました。



情報通信関連流通事業

売上高 **14,318** 百万円 (前年同四半期比 1.8%増 ↑)

セグメント利益 **304** 百万円 (前年同四半期比 23.6%減 ↓)

情報通信関連流通事業につきましては、主力製品であるネットワーク機器やLANケーブルなどの売上が堅調に推移しましたが、太陽光発電システム市場の縮小により関連商材の売上が減少したほか、人件費等の固定費が増加した結果、売上高は14,318百万円と前年同四半期比1.8%の増収、セグメント利益（営業利益）は304百万円と同23.6%の減益となりました。



工事・サービス事業

売上高 **1,142** 百万円 (前年同四半期比 1.7%減 ↓)

セグメント利益 **75** 百万円 (前年同四半期比 74.0%増 ↑)

工事・サービス事業につきましては、電気設備工事や電話設備・インターネット保守などの売上が増加しましたが、通信関連工事の売上が減少した結果、売上高は1,142百万円と前年同四半期比1.7%の減収となりました。一方、他セグメントへの売上が増加したことからセグメント利益（営業利益）は75百万円と同74.0%の増益となりました。



会社概要

| | |
|--------|--|
| 商号 | 日東工業株式会社 |
| 英文社名 | NITTO KOGYO CORPORATION |
| 本社 | 〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地 |
| 設立年月日 | 1948 (昭和23) 年11月24日 |
| 資本金 | 6,578,630,200円 |
| 事業内容 | 電気機械器具およびその部品の製造ならびに販売 他 |
| 工場 | 名古屋、菊川、掛川、磐田、中津川、唐津、栃木野木 |
| 主要な営業所 | 東京、横浜、さいたま、つくば、仙台、札幌、名古屋、静岡、金沢、大阪、京都、高松、広島、福岡等 |
| 従業員数 | 連結3,168名、単体1,827名 |

役員

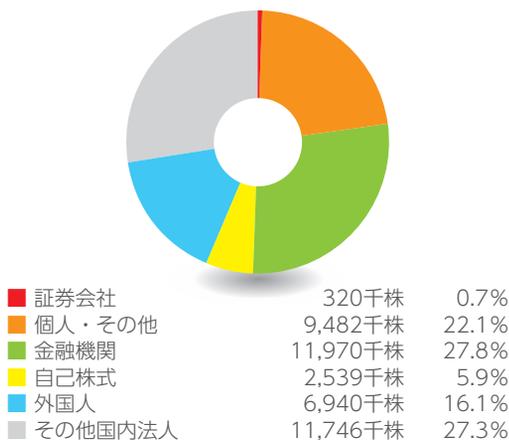
| | |
|------------------|---|
| 取締役会長 (代表取締役) | CEO 加藤 時夫 |
| 取締役社長 (代表取締役) | COO 佐々木 拓郎 (広報室・事業企画室・EVインフラ事業室担当) |
| 常務取締役 | 黒野 透 (開発本部・海外本部担当) |
| 常務取締役 | 小出 行宏 (営業本部担当、営業本部長委嘱) |
| 常務取締役 | 中嶋 正博 (経営管理本部・経営企画室・内部統制室・情報システム部・品質統括部担当、経営管理本部長委嘱) |
| 取締役 | 落合 基男 (生産本部・施設環境室担当、生産本部長委嘱) |
| 監査等委員 である取締役 | 森見 哲夫 |
| 監査等委員 である取締役 | 新海 雄二 (社外取締役) |
| 監査等委員 である取締役 | 二宮 徳根 (社外取締役) |
| 監査等委員 である取締役 | 岩佐 英史 (社外取締役) |

株式・株主の状況

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 96,203,000株 |
| 発行済株式の総数 | 43,000,000株 (自己株式 2,539,730株を含む) |
| 株主数 | 4,852名 |

株式の分布の状況

■ 所有者別株式分布状況



(注) 四捨五入の関係上100%とならない場合があります。

大株主の状況

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|-------------------------------|---------|---------|
| 名東興産株式会社 | 6,918 | 17.1 |
| 日東工業取引先持株会 | 1,872 | 4.6 |
| 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) | 1,841 | 4.6 |
| 日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口) | 1,598 | 4.0 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 1,586 | 3.9 |
| 有限会社伸和興産 | 1,050 | 2.6 |
| 株式会社みずほ銀行 | 1,000 | 2.5 |
| 日東工業社員持株会 | 869 | 2.1 |
| GOVERNMENT OF NORWAY | 850 | 2.1 |
| みずほ信託銀行株式会社 | 842 | 2.1 |

(注) 1. 当社は自己株式2,539千株を所有していますが、上記の大株主から除いています。

2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しています。

株主メモ

| | |
|---------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月 |
| 基準日 | 定時株主総会 3月31日 |
| | 期末配当 3月31日 |
| | 中間配当 9月30日 |
| 株主名簿管理人 | 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 |
| 同事務連絡先 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル) |
| 公告方法 | 電子公告によります。 ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載して行います。 電子公告掲載アドレス https://www.nito.co.jp/IR/ |
| 上場金融商品 取引所 | 東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部) |
| 単元株式数 | 100株 |

■ ホームページのご案内



<https://www.nito.co.jp/>

日東工業

検索

● 株式事務に関するご案内

| | 証券会社等に口座をお持ちの場合 | 証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合) |
|---|--|---|
| 郵送物送付先 | お取引の証券会社等になります。 | 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話お問い合わせ先 | | フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・休日を除く 9:00~17:00) |
| 各種手続お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り方法 の変更等) | | みずほ証券株式会社 本店、全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。 |
| 未払配当金 のお支払 | みずほ信託銀行株式会社および株式会社みずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります) | |
| ご注意 | 支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。 | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 |



〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
電話 0561-62-3111 FAX 0561-62-1300



この冊子は、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。